

令和6年11月3日(日) 観世会定期能
午後1時開演

【演目・出演者】

能	清経 替之型		
シテ/平清経	武田 宗和	後見	上田 公威
ツレ/清経ノ妻	井上裕之真		武田 宗典
ワキ/淡津三郎	宝生 常三	地謡	山階彌右衛門
笛	一噌 庸二		中島志津夫
小鼓	鶴澤洋太郎		関根 知孝
大鼓	安福 光雄		津田 和忠
			木月 宣行
			武田 文志
			坂井 音晴
			武田 崇史

狂言	雁大名
大名	野村又三郎
太郎冠者	野村 信朗
雁屋	野口 隆行
午後2時30分頃(休憩20分)	

仕舞			
巴	武田 文志	地謡	藤波 重彦
野	宮 観世 清和		木原 康之
柏	崎 狂 観世 恭秀		角 幸二郎
阿	漕 藤波 重孝		久田勘吉郎

能	殺生石 白頭		
前シテ/里女	坂井 音雅	後見	武田 尚浩
後シテ/野干	村瀬 慧		坂井 音隆
ワキ/玄翁道人	奥津健太郎	地謡	井上 裕久
間狂言/能力	小野寺竜一		浅見 重好
笛	幸 信吾		大松 洋一
小鼓	佃 良太郎		野村 昌司
大鼓	大川 典良		武田 友志
太鼓			清水 義也
			関根 祥丸
			木月 章行

附 祝 言
終演予定 午後4時20分

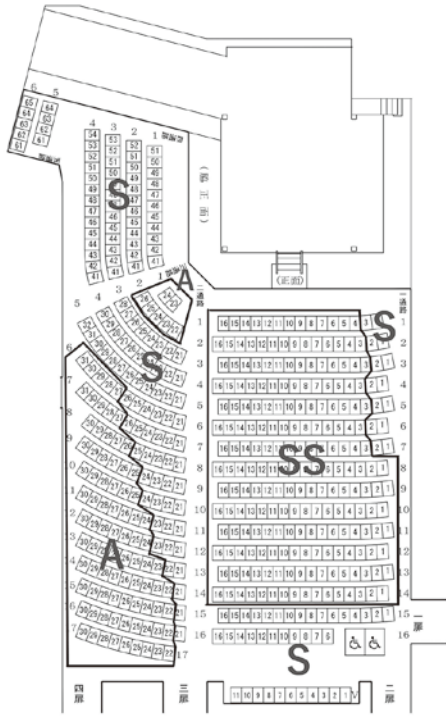
- ・諸般の事情により、演目・上演形式・出演者の変更の場合もございます。
- ・館内の空調はお席によっては冷暖房の温度高低に差がございます。予め御留意いただきますようお願い申し上げます。
- ・公演中の無断撮影、録音は著作権等の法律に抵触いたしますので、固くお断り申し上げます。
- ・演能中の見所への入退場につきましては、制限させていただきます場合がございます。何卒ご了承ください。

【あらすじ】
能 清経 替之型 (きよつね かえのかた)
源氏との戦に敗れた平清経は、豊前国柳ヶ浦で入水してしまう。家臣より夫の死を伝えられた妻は、深く嘆きせめて夢の中ででも再会したいと涙ながらに床につく。その夜、妻の枕元に清経の霊が現れ、入水を選んだ経緯を語り、死後は修羅道に落ちて苦しむ様を見せるが、死の間際に唱えた十念の功德で成仏できたと述べ、消えていく。

狂言 雁大名 (がんだいみょう)
本国に帰国することになった大名は世話になった人に振舞いをしようと太郎冠者に着を求めてくるよう命じる。冠者は着屋町で見事な初雁を見つけるが、お金がないため一計を案じ、大名と謀って雁屋の前で喧嘩をし始め…。

能 殺生石 白頭 (せっしょうせき しろうがしら)
玄翁一行は通りかかった下野国那須野の原で大きな石の上を飛ぶ鳥が次々に落ちるのを目にする。そこへ現れた里女は、この石は殺生石といい、かつて宮中を騒がせた化生・玉藻前が那須野の原にて石と化したものだと言ふ。玄翁が回向をしていると殺生石が二つに割れ、中から野干が本性を現す。野干は退治された後も執心が石となっていたが、供養により悪事はしないと誓って消え失せる。

●能面解説
中将(ちゅうじょう)
在原業平の風貌を表現したことから、中将(業平の役職)という名がついたと言われる。額の皺の彫りが深く、平家の公達武者の「清経」や「忠度」などに多く用いられる。井関作。江戸時代。



令和6年12月観世会定期能のお知らせ

12月1日(日) 午後1時始

巻絹 出端之伝 藤波 重孝
神楽留

船弁慶 前後之替 浅見 重好

チケット発売 会場販売 10月6日(日)
電話・インターネット 10月8日(火)

能楽はユネスコ(国際連合教育科学文化機関)による第1回「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を受け、世界無形遺産に認定されております。

二十五世観世左近記念 観世能楽堂

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3F
Tel: 03-6274-6579

地下鉄銀座駅からGINZA SIX地下2階につながる地下通路がございます。

- 銀座駅/東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 A5出口より徒歩2分
- 東銀座駅/東京メトロ日比谷線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分
- 有楽町駅/JR山手線・京浜東北線/東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分

暮らしを彩る、レイノーの輝き。

1849年、フランスリモージュ地方で生まれたレイノー。エレガントな輝きとこだわりのデザインは、フランスを始め世界各国の著名なホテルやレストランのシェフ達から愛されています。

ERCUIS RAYNAUD
エルキューイ・レイノー 青山店 Tel.03-3797-0911
ハウス食品グループ本社株式会社は、レイノー社製品の総輸入販売代理店です。

House ハウス食品グループ